

2023年「熊野神社祭礼・町会のおまつり」が開催されました

～麻布発の「将来のイノベーター」育成に向けた取組みもスタート～

2023年6月14日

地域住民への日頃の感謝とともに地域活性化を図りたいという思いから、町会の若手メンバーが集まりさまざまなアイデアを出し合い企画・運営したイベント「熊野神社祭礼・町会のおまつり」が2023年6月2日(金)～6月4日(日)に麻布台の熊野神社周辺で開催されました。

期間中は、猿回しや人形劇が行われた他、スーパーボールすくい、風船つりなど子供たちが喜ぶコーナーも設置され、多数の親子連れが参加し山車を引く子供たちの元気な掛け声と共に賑わいを見せました。



また、麻布地区総合支所の地域事業「ミナヨク」を卒業したメンバーや地元の子供で立ち上げた「ミナヨク Kids」が企画・運営を手がける取組みもスタートし、地域のつながりや子供へのイノベーター育成をコンセプトに、地元の子供によるデザイン案を取り入れたスイーツを作り、同おまつりに参加してお披露目しました。



「ミナヨク kids」を立ち上げた背景に、この企画・運営を担当した伊澤は「世界中でテクノロジー教育が進む中、麻布地域から将来のイノベーター育成に向けて地域活動を通して様々な機会を作っていきたい。将来的にはイノベーターとして活躍することで、麻布地域から経済成長を促進し、生活を豊かにすることにつながってほしい。今後は AI 教育事業と連携し、子供たちへの実践的な学習を通じて支援していく。」と考え、今回は町会のおまつりに参加し子供のデザイン発想を活かしたスイーツ作りに挑戦しました。

スイーツ作りを担当した時永は「子供が白い画用紙に描いたオレンジ色や黄色のお絵かきからインスピレーションを受け、甘酸っぱいみかんとオレンジを使ったスイーツを作りました。また、容器にもオレンジ色や黄色のラベルを貼り子供のデザイン案を含めた他に、『脱使い捨て』の取り組みを促し大人も子供も協力し地域全体で社会問題の解決につながるようという想いを込めて、環境に配慮した取り組みも積極的に行っている。」と述べています。

●ミナヨク Kids について

麻布地域において愛着を持って地域活動を行い、新しい地域のつながりを構築していくことを目的とした事業である「ミナヨク」に参加した任意のメンバーと子供で立ち上げた「ミナヨク Kids」は、大人と子供で地域活動に関わり、将来的には次世代イノベーターとなる子供たちへ地域で育むプロジェクトなどを行っています。